

<h2>1 総人口</h2>		基準:各年10月1日現在 出典:県統計課「福島県の推計人口(福島県現住人口調査)」
◎前年比 -0.56% 17年連続減	◎震災前比 H26=95.4 (H22=100.0)	
○人口減は震災前から続いており、震災時には減少幅が拡大。 ○震災後は減少幅が徐々に緩やかになっている。 ○減少幅の縮小は、社会動態の改善によるものとみられる。		
<h2>2 合計特殊出生率</h2>		基準:暦年 出典:厚生労働省「人口動態統計」(平成26年は月報年計の概数値)
◎前年比 +0.05% 2年連続増	◎震災前比 H26=103.9 (H22=100.0)	(合計特殊出生率)
○平成25年に上昇に転じ、震災前の水準へ回復。 ○さらに平成26年は1.58となり全国9位、東日本では1位の高水準へ上昇。 ○前年からの上昇幅は、平成25年に+0.12、平成26年に+0.05となり、2年連続で全国最大。		
<h2>3 里帰り出産件数</h2>		基準:年 出典:福島県産婦人科医学会業務資料 平成20年から継続回答している25機関において扱った件数
◎前年比 +2.7% 2年連続増	◎震災前比 H26=74.4 (H22=100.0)	(件)
○震災前の平成22年は2,290件だったところ、平成24年に震災前の約5割まで落ち込んだ。 ○平成25年からは回復をみせ、平成26年は1,704件となり、2年連続の増加となっている。		
<h2>4 県内総生産(名目)</h2>		基準:年度 出典:県統計課「福島県県民経済計算」(確報、平成25年度は早期推計)
◎前年度比 +6.9% 2年連続増	◎震災前比 H25=104.3 (H22=100.0)	(億円)
○平成24年度の経済成長率は全国2位。 ○平成25年度の速報値は7兆2,776億円となり、震災前を上回った。 ○建設業が震災前の2倍に伸びたことが大きく影響。 ○製造業や電気・ガス・水道業も、全体を押し上げた。		
<h2>5 一人あたり県民所得</h2>		基準:年度 出典:県統計課「福島県県民経済計算」(確報、平成25年度は早期推計)
◎前年度比 +8.7% 2年連続増	◎震災前比 H25=110.9 (H22=100.0)	(千円)
○平成24年度の増加率は全国1位。 ○平成25年度の速報値は283万3千円となり、2年連続で増加。 ○県内総生産の回復に伴い、民間法人企業所得が大幅増となったことが主な要因。		

<h2>6 新規高卒予定者の求人倍率 New!</h2>		<p>基準:各年度7月末現在 各年度末高校卒業予定者における求人数/求職者数 出典:福島労働局、厚生労働省業務資料</p>
<p>◎前年度比 +0.25^倍 イント 4年連続増 ➡</p>	<p>◎震災前比 H27=428.6 (H22=100.0) ➡</p>	
<p>○本県の倍率は低水準で推移していたが、平成25年度以降は全国と同水準となり、翌26年度は1.0倍を超過した。 ○平成27年度は1.50倍となり、過去20年間で最高値となっている。</p>		
<h2>7 建設工事受注高</h2>		<p>基準:年度 県内で施工される建設工事の発注機関別計 (公共機関、民間(土木・機械装置等):1件500万円以上、民間(建築等):1件5億円以上) 出典:国土交通省「建設工事受注動態統計調査報告」</p>
<p>◎前年度比 -2.7% 4年振り減 ➡</p>	<p>◎震災前比 H26=480.3 (H22=100.0) ➡</p>	
<p>○平成23年度は前年度の195.3%となり、以後も復旧工事が本格化するにつれ増加し、平成26年度は1兆1,061億円となった。 ○特に公共機関発注工事は、平成26年度に8,276億円となり震災前の647%へ増加している。</p>		
<h2>8 基準地価平均変動率 New!</h2>		<p>基準:各年7月1日 継続調査地点の対前年価格変動率の平均値 出典:県土地・水調整課「福島県地価調査」</p>
<p>◎前年度比 住宅地 +1.0[%] イント 商業地 +0.5[%] イント 住宅地 2年連続増 商業地 23年振り増 ➡</p>	<p>◎震災前比 住宅地 +5.1[%] イント 商業地 +4.9[%] イント (対H22年度差) ➡</p>	
<p>○長期間下降傾向であったところ、住宅地は平成26年度、商業地は平成27年度に、前年度から上昇に転じた。 ○住宅地の上昇率は特に高く、平成27年度のプラス2.0%の変動率は全国最大となっている。</p>		
<h2>9 県内病院での医師臨床研修希望者 New!</h2>		<p>基準:年度 出典:臨床医師研修マッチング協議会「医師臨床研修マッチング統計」 平成27年度は中間報告</p>
<p>◎前年度比 +12.5% 2年振り増 ➡</p>	<p>◎震災前比 H27=138.5 (H22=100.0) ➡</p>	
<p>○医学生卒後臨床研修において、本県内病院での研修希望者は、平成23年度に前年度から約10%減となったが、以降は増加している。 ○平成27年度は90人となり、平成16年度の現行研修制度導入以来最多となった。</p>		
<h2>10 観光客入込数 New!</h2>		<p>基準:年 出典:県観光交流課「福島県観光客入込状況」平成27年4-6月期は速報値</p>
<p>◎前年比 -2.9% 3年振り減 ➡</p>	<p>◎震災前比 H26=82.0 (H22=100.0) ➡</p>	
<p>○平成26年は3年振りに前年比マイナスとなったものの、震災前の約8割まで回復をみせている。 ○平成27年の4~6月期はふくしまデスティネーションキャンペーンが効果を上げ、震災後の同期の比較では最多の13,575千人となった。</p>		

各指標の詳細なデータについては、出典元の各統計をご覧ください。